

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	11 - 118	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	1 - 1	局・課名	健康福祉局・保健医療課
区分	その他一般施策						(単位 千円)

事業名	公害保健福祉事業		平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額																																																
関連事業			事業費	10,580	11,418																																																
			事業期間	H ~ H	全体事業費																																																
事業目的	<p>今年度要求のポイント</p> <p>「呼吸器教室」（年間4回開催）においては毎回医師の講演を実施していたが、今年度から医師の講義2回、薬剤師の講義2回の形に変更する。参加者の意見を取り入れた形であり、今後の参加者の増加を図るもの。</p>																																																				
事業内容	<p>主な要求内容 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 10%;">25年度予算</th> <th style="width: 10%;">26年度要求額</th> <th style="width: 50%;">内容・積算等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①リハビリテーション事業（市内の公害認定患者 約800名） 医師及び薬剤師による講義</td> <td>88</td> <td>44</td> <td>@22,000円×2回=44,000円</td> </tr> <tr> <td>理学療法士による運動療法の指導</td> <td>0</td> <td>18</td> <td>@8,700円×2回=17,400円</td> </tr> <tr> <td>公認指導員による吹き矢の指導</td> <td>8,686</td> <td>8,686</td> <td>(@251,400+@236,200×2人)×12月=8,685,600円</td> </tr> <tr> <td>保健師による問診及び療養上の指導（吹き絵、音楽療法）</td> <td>122</td> <td>122</td> <td>@8,700円×14回=121,800円</td> </tr> <tr> <td>②家庭療養指導 保健師の訪問による日常生活の指導及び保健指導</td> <td>472</td> <td>474</td> <td>訪問旅費、付加報酬</td> </tr> <tr> <td>③インフルエンザ予防接種費用助成（約1,500名） インフルエンザ予防接種の接種者に対する費用助成</td> <td>33</td> <td>33</td> <td>呼吸器・吹き矢教室、インフル</td> </tr> <tr> <td></td> <td>54</td> <td>53</td> <td>呼吸器・吹き矢教室、インフル</td> </tr> <tr> <td></td> <td>423</td> <td>396</td> <td>各種通知郵送料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,540</td> <td>1,320</td> <td>インフル予防接種費用助成金</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,418</td> <td>11,146</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等	①リハビリテーション事業（市内の公害認定患者 約800名） 医師及び薬剤師による講義	88	44	@22,000円×2回=44,000円	理学療法士による運動療法の指導	0	18	@8,700円×2回=17,400円	公認指導員による吹き矢の指導	8,686	8,686	(@251,400+@236,200×2人)×12月=8,685,600円	保健師による問診及び療養上の指導（吹き絵、音楽療法）	122	122	@8,700円×14回=121,800円	②家庭療養指導 保健師の訪問による日常生活の指導及び保健指導	472	474	訪問旅費、付加報酬	③インフルエンザ予防接種費用助成（約1,500名） インフルエンザ予防接種の接種者に対する費用助成	33	33	呼吸器・吹き矢教室、インフル		54	53	呼吸器・吹き矢教室、インフル		423	396	各種通知郵送料		1,540	1,320	インフル予防接種費用助成金	その他				合計	11,418	11,146	
項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等																																																		
①リハビリテーション事業（市内の公害認定患者 約800名） 医師及び薬剤師による講義	88	44	@22,000円×2回=44,000円																																																		
理学療法士による運動療法の指導	0	18	@8,700円×2回=17,400円																																																		
公認指導員による吹き矢の指導	8,686	8,686	(@251,400+@236,200×2人)×12月=8,685,600円																																																		
保健師による問診及び療養上の指導（吹き絵、音楽療法）	122	122	@8,700円×14回=121,800円																																																		
②家庭療養指導 保健師の訪問による日常生活の指導及び保健指導	472	474	訪問旅費、付加報酬																																																		
③インフルエンザ予防接種費用助成（約1,500名） インフルエンザ予防接種の接種者に対する費用助成	33	33	呼吸器・吹き矢教室、インフル																																																		
	54	53	呼吸器・吹き矢教室、インフル																																																		
	423	396	各種通知郵送料																																																		
	1,540	1,320	インフル予防接種費用助成金																																																		
その他																																																					
合計	11,418	11,146																																																			
スケジュール（経過及び今後展開）	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">【経過（～25年度）】</th> <th style="width: 33%;">【26年度】</th> <th style="width: 33%;">【今後（27年度～）】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業の統合・再編により、参加者募集がスムーズとなった。新たな事業内容として、薬剤師の講義を試行実施。</td> <td>25年度に試行実施した薬剤師の講義を本格実施。さらに、新たな事業の研究を行う。</td> <td>開催時期、回数は26年度実績を踏まえ、見直しを行う。新たな事業の研究成果によっては、現在の事業に代えて導入する。</td> </tr> </tbody> </table>					【経過（～25年度）】	【26年度】	【今後（27年度～）】	事業の統合・再編により、参加者募集がスムーズとなった。新たな事業内容として、薬剤師の講義を試行実施。	25年度に試行実施した薬剤師の講義を本格実施。さらに、新たな事業の研究を行う。	開催時期、回数は26年度実績を踏まえ、見直しを行う。新たな事業の研究成果によっては、現在の事業に代えて導入する。																																										
【経過（～25年度）】	【26年度】	【今後（27年度～）】																																																			
事業の統合・再編により、参加者募集がスムーズとなった。新たな事業内容として、薬剤師の講義を試行実施。	25年度に試行実施した薬剤師の講義を本格実施。さらに、新たな事業の研究を行う。	開催時期、回数は26年度実績を踏まえ、見直しを行う。新たな事業の研究成果によっては、現在の事業に代えて導入する。																																																			
	その他 特記事項																																																				